

別記

第1号様式 (第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		平成27年7月14日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府長岡京市東神足2-1-1		氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) ニチユ三菱フオークリフト株式会社 取締役社長 ニノ宮 秀明
環境マネジメントシステムの名称		ISO14001:2004/JIS Q 14001:2004
適用範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・ニチユ三菱フオークリフト株式会社 京都工場、滋賀工場、オンサイト研修センター ・ニチユマシナリー株式会社 	
導入年月日	2005年9月16日	
認証番号	JQA-EM4909	
基本方針	添付のとおり (環境マネジメントマニュアル抜粋)	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標 (以下「目標」という。)	2014年度～2016年度の3か年目標 (環境目的) について次のとおり定めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・環境活動を事業活動のひとつとして位置づける。 ・省エネ、省資源に寄与する製品を開発、提供する。 ・グリーン調達を実施する。 ・ゼロエミッション (再資源化率99%以上) を達成する。 ・環境啓発活動を積極的に行う。 ・CO2排出量削減と、エネルギー原単位を前年比1%改善する。 ・製品/部品輸送に伴う省エネ、省資源について原単位で改善する。 	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署にEMS推進者を配置し、EMS推進会議を通じて環境啓発に取り組む。 ・モデルチェンジ車の省エネ・軽量化。 ・製品含有化学物質管理体制の確立、整備。 ・分別パトロールの実施による、分別徹底。 ・地域貢献活動への参加。 ・環境設備投資や、工数低減活動の実施。 ・梱包方法見直し、梱包材の再利用。 	
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・EMS推進会議や、実施計画作成説明会等により、環境意識を高める。 ・環境適合設計のためのしくみ改善を進める。 ・SVHC調査や取引先へのEMS取組状況調査。 ・分別徹底による一般廃棄物削減と有価物化促進。 ・長岡京市主催のごみゼロ運動や西山森林ボランティアへの参加。 ・エネルギー使用合理化に寄与する設備投資。 ・梱包方法の見直しや、梱包材再利用により、廃棄物削減に寄与する。 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	2014年度までの成果、評価等については次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・部署により温度差があるものの、徐々にEMS活動は改善されている。 ・モデルチェンジ車については、目標とする効果を出すことができた。 ・製品含有化学物質管理体制が適切に運用され、取引先のEMS取組について協力を得られつつある。 ・ごみゼロ運動については、当社独自の取組みとして秋にも実施し、定着してきた。 ・計画した環境関連の設備投資は実施できている。 ・梱包材削減は、原単位で削減できている。 	
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境関連法規制登録簿を作成し、毎年、順法性評価を行うとともに、適宜、法規制登録簿の見直しを実施している。 行政当局から違反の指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価及び見直しについては、年1回マネジメントレビュー実施している。 前年度において、現行の目標及び取組内容により一定の成果が見られたことから、今年度も同一のシステムにより運用することとした。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。